

平成29年度 指定管理業務 評価票

浜寺公園	【指定管理者】 浜寺公園指定管理グループ	【指定期間】 平成29年4月1日 ～ 平成34年3月31日	【所管課】 鳳土木事務所 都市みどり課
------	-------------------------	-------------------------------------	------------------------

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本の名松百選にも選ばれた日本有数の松林を末永く保存し、次世代に引き継いでいくための取組「浜寺松林継承プロジェクト～悠久の松林づくり～」を継続して行った。 ○歴史的遺産ともいえる松林をフィールドに、世界で唯一の日本庭園風ばら庭園をはじめとする「和」に特徴づけられる施設の歴史や文化資源の魅力を広く発信した。(園路及び広場) ○一般利用とイベント利用のバランスを調整し、またイベントなどにより、一般利用が大きく制限されないよう、開催には十分な利用調整を実施し、安全確保に努めた。 ○大規模イベント開催前には、路面清掃車による清掃を実施した(遊戯施設) ○行楽シーズン、遠足シーズンにおいて、多くの利用者を安全に迎え入れるため、臨時の点検や必要な修繕を実施した。(駐車場) ○混雑が予想される場合、駐車場スタッフの増員及び、交通整理員を配置した。 ○周辺への路上駐車対策として、警察署とも連携し、繰り返し園内放送による啓発を実施した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浜寺公園のもつ歴史的価値を把握した上でそれを生かした適切な管理運営を行ったためA評価と判断する。 ○「浜寺松林継承プロジェクト～悠久の松林づくり～」の事業を広くPRすることにより、浜寺公園に対する関心を高めていくことができた。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った管理運営を実施した。</p> <p>○松林を次世代に引き継ぐ「浜寺松林継承プロジェクト～悠久の松林づくり～」を継続して実施していることについて、高く評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>昨年度に引き続き、松の循環型の更新管理等を掲げた「松林継承プロジェクト」に基づき、来園者と協働で取り組んでいる点が評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オーパスカードの本人確認について、年12回以上を目標に実施中。(施設によっては12回目の本人確認を終えている。) ○「車いす使用者用区画」と「ゆずりあい駐車区画」を確保、活用した。 ○HP、ツイッター、フェイスブックにて適宜情報を発信した。 ○web媒体や広報誌、チラシなどによりイベント情報を発信した。 ○多言語に対応したパンフレットを運用中。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○条例・要領に基づき適切な管理運営を行ったためA評価と判断する。 	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った管理運営を実施した。</p>	A	<p>オーパスの不正利用防止の取組みや、公園情報の発信についての適切な対応は評価できる。</p> <p>引き続き、高齢者障がい者等を含めて、平等利用の促進に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	<p>公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。)</p> <p>※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。 来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来園者数(H29年4月~11月): 11月末までの来園者数:1,585,800人 プール入場者数:92,929人 ・稼働率(H29年4月~11月平均) ・11月末まで各スポーツ施設稼働率は以下の通りである。 ・テニスコート稼働率 40.06%(平日17.42% 休日78.68%) ・軟式野球場稼働率 49.0%(平日20.1% 休日91.6%) ・球技広場稼働率 30.8%(平日11.45% 休日62.8%) ・ソフトボール広場稼働率 27.3%(平日13.4% 休日49.3%) <p>○「松陰の小庭(あじさい園)」では、アジサイや草花の植付けを推進中である。 ○「松風の小径(林床花壇)」ではコルムチカやスイセンなどの草花の植付けを推進中である。 ○地域主催のイベント「第40回浜寺ローズカーニバル」に協力した。 ○「浜寺公園いきもの観察隊」(4月9日・8名参加)、「浜寺公園スプリングフェスタ」(4月16日・8,000名参加)、「ROSE DE MAI2017」(5月14日~5月28日・6,411名参加)、「第10回 大阪湾生き物一斉調査」(5月28日・29名参加)、「樹上にGo!」(6月4日・12名参加)、「プロジェクトワイルド講習会」(6月18日・8名参加)、「七夕まつり」(7月1日・230名参加)、「浜寺水路を調べてみよう」(7月2日・12名参加、9月3日・35名参加)、「浜寺公園ナイトサファリ」(7月15日・87名)、「浜寺公園プールプレミアムフライデー」(7月28日・43名参加、8月25日・86名参加)、「プール感謝イベント」(8月27日・180名参加)、「パッタまつり」(9月10日・30名)、「浜寺公園オータムフェスタ2017」(11月5日・2,500名)を開催した。 ○レンタサイクルの貸し出しを継続して実施中(11月末までの貸し出し件数:612件、台数:886台) ○「浜寺公園新聞(夏号・秋号)」を発刊した(6月15日・9月15日) ○ツイッター・フェイスブックにて適宜情報を発信し、フェイスブックは毎日更新中 ○秋のアンケート調査を実施し、200サンプル以上を回収した。(9月1日~11月10日) ○交通遊園のリーフレットを新規に作成し運用した。 ○プールにおいては15時以降の入場料金の割引及び、食堂と飲食売店商品を50円割引とする「プレミアムフライデー割引」を実施した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>○提案内容を実施した上で、プールの利用活性化を図り話題性もあるプレミアムフライデー割引や交通遊園の情報提供サービスを拡充する新規リーフレット作成を行ったためS評価とする。</p>	S	<p>事業実施計画書の提案などに沿った公園利用者の利便性向上を実施した。かつ、応募時の提案以上の取組みを実施している。</p> <p>○地域やボランティアと連携したイベントを多数実施していることは評価できる。</p> <p>○プールの利用促進など利便性の向上に対する新たな取り組みは、非常に高く評価できる。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。 プールの利用促進など利便性の向上に対する新たな取り組みが高く評価でき、地域やボランティアと連携したイベントを多数実施していることも高く評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	<p>収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)(※ Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載可)</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浜寺公園の対岸にひろがる泉北臨海工業地帯の工場夜景を望みながら園内を走るイベント「トワイライトリレーマラソン in 浜寺公園」開催した。(476名参加) ○プールにて「ジャイアントスライダー」を運営した。 ○プールにて「コインロッカー」を運営した。 ○交通遊園にて「電池自動車コーナー、オートコーナー遊具」を運営中 ○プールにて「定置式遊具」、「プール内付属食堂」、「プール前売店」、「プール内売店」を運営した。 ○「交通遊園売店」、「北児童遊戯場臨時売店」を営業中。 ○浜寺ローズカーニバル開催日には、「中央花壇前臨時売店」を営業した。 <p>【自己評価】</p> <p>○適切に収益事業を実施しているため管理運営を行ったためA評価と判断する。</p>	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った収益事業を実施した。</p>	A	<p>事業実施計画書、公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施されている。 プールでのコインロッカー設置や各種売店の運営などは評価できる。 引き続き工夫を凝らし、更なる公園の活性化や利用者サービスの向上を図ることを期待する。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	【実績】 (トラブル・苦情) ○救急搬送や苦情に対して、迅速な対応を実施することで、大きなトラブルへの発展はなかった。 ○また必要に応じて、状況や経過を鳳土木事務所に報告した。 ○野良猫の増加やエサやりのトラブル等から、公益財団法人どうぶつ基金とボランティアの協力を得て、野良猫を捕獲して不妊手術を行うTNRの取組みを行っており、今年度は12頭の手術を行った。 【自己評価】 ○平成26年度から継続して実施しているTNR活動ははじめ苦情やトラブルに繋がりをうる案件についてはあらかじめ把握・対処した上で適切に管理運営を行ったためA評価と判断する。	A	事業実施計画書の提案などに沿ったトラブルの未然防止や発生した際の処理は適正に行われた。 ○野良猫の増加やエサやりのトラブルを未然に防ぐための対策について、引き続き実施することを期待している。	A	TNR活動については、評価できる。 引き続き、トラブルの未然防止、適正な対処に努められたい。
(4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	【実績】 (主要植物) ○松枯れ対策として、マツグリーン液剤による薬剤散布3回目を実施した。 ○松枯れ枝剪定を実施した。 ○園内の松から種子を採取し、後継樹を常時育成中。 ○環状剥皮やエアレーションなどにより、松の樹勢回復に努めた。 (草地管理) ○プール期間前、期間中除草を適切に実施した。 ○5回目の園内除草を完了した。 (芝生地管理) ○花壇周辺及び野球場の芝刈りを適切に実施した。 (樹木管理) ○駐車車両への安全確保のため、第3駐車場のヒマラヤスギ8本を伐採した。 ○大阪府と協議の上、植栽密度の高いエリアについては桜並木の間伐を実施した。 ○大阪府と協議の上、泉北臨海緑地の危険木対策としてポプラ及びセンダンを伐採した。 (花壇管理) ○一年草花壇において年2回の植替えを適切に実施した。 ○松風の小径の計画に基づいて南児童遊戯場南側の松林内に林床花壇を新設した。 (剪定枝リサイクル工) ○剪定枝をリサイクルしたチップを全花壇にマルチングした。 ○剪定枝を堆肥化し花壇植替えの際の土壌改良材として利用した。 ○剪定枝を利用し、樹木のネームプレートを作成した。 【自己評価】 ○適切に管理運営を行ったためA評価と判断する。	A	事業実施計画書の提案などに沿った草地管理等を実施した。 ○松の後継樹の育成、樹勢回復や松枯れ対策の実施など中長期的な視点による樹木管理について、高く評価できる。	A	事業実施計画書の提案などに沿った草地管理等が行われている。 松の後継樹の育成、樹勢回復や松枯れ対策の実施など中長期的な視点による樹木管理などが評価できる。 間伐剪定の検討など、引き続き適切な維持管理に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】 (園内清掃) ○専属の巡回清掃員による徒歩の清掃を週2回実施した。 ○園内全ベンチの拭き掃除を週1回実施した。 ○一般廃棄物は、堺市、高石市共に市の指定業者により週2回の回収を実施した。 ○産業廃棄物を適正に回収処分した。</p> <p>(便所清掃) ○4月～5月、9月～11月にかけては、管理マニュアルの指定回数を超える、週5回の清掃を実施し、更にGWなどの繁忙期は追加で清掃を実施した。 ○6月～8月にかけては、管理マニュアルの指定回数どおり、週3回の清掃を実施した。 ○7月～9月の間は、トイレ清掃実施時に、塩化ベンザルコニウム希釈液により、トイレ、手洗い、ドアノブなどの念入りな消毒を実施した。</p> <p>(園路) ○大規模イベントの開催日や、プール繁忙期に配慮し、月1回、適期での路面清掃車による園路清掃を実施した</p> <p>【自己評価】 ○適切に管理運営を行ったためA評価と判断する。</p>	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った園内清掃を実施した。</p> <p>○繁忙期に便所清掃の回数を多く実施するなど、積極的な園内清掃について高く評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った園内清掃が実施されている。 繁忙期に便所清掃の回数を多く実施するなど、積極的な園内清掃について評価できる。 引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。	<p>【実績】 (運営管理) ○プレオープンを含め、計画通りの営業日及び営業時間にて運営した。 ○新設の機械室機能を理解し、適正に運営した。 ○プール施設内で火災が発生した想定での消防訓練を実施した。</p> <p>(安全確保) ○監視台からの水面監視は、隣接の監視台の監視範囲と重複させることで、見落としのない重層的な監視に努めた。 ○プール内全域において、セアカゴケグモ及びスズメバチの駆除を実施した。</p> <p>(点検) ○プール営業前及びラジオ体操時に、全ての二重蓋の固定状況を確認した。 ○保健所及び独自の水質検査を実施し、適正な水質を確保した。</p> <p>【自己評価】 ○適切に管理運営を行ったためA評価と判断する。</p>	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿ったプールの運営管理を実施した。</p> <p>○改修したろ過機の性能を理解するとともに、独自の水質調査を実施し適正な水質で運営したことは評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿ったプールの運営管理が行われている。 改修したろ過機の的確な運用や、独自の水質調査を実施し適正な水質で運営したことが評価できる。 引き続き適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)		評価 (S~C)		
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)	<p>【実績】 (軟式野球場) ○日常管理(週1回)、定期管理A(月1回)、定期管理B(年4回)は2回目が完了し、定期管理C(年1回)を12月に実施予定である。 (球技広場) ○日常管理(週1回)、定期管理A(月1回)、定期管理B(年4回)は2回目が完了し、定期管理C(年1回)を11月に完了した。 (ソフトボール広場) ○日常管理(週1回)、定期管理A(月1回)、定期管理B(年4回)は2回目が完了し、定期管理C(年1回)を11月に完了した。 (砂入り人工芝コート) ○日常管理(1回/2週)、定期管理A(月1回)を実施中。 (アンツーカーコート) ○日常管理(週2回)、定期管理A(月2回)、定期管理B(年4回)は2回目が完了し、定期管理C(年1回)が11月に完了した。 (クレーコート、練習板コート) ○日常管理(週1回)、定期管理A(月1回)、定期管理B(年4回)は2回目が完了し、定期管理C(年1回)が11月に完了した。 (アーチェリー練習場) ○日常管理(週1回)を実施中。</p> <p>【自己評価】 ○適切に管理運営を行ったため、A評価とする。</p>	A	事業実施計画書の提案などに沿った運動施設の管理を実施した。	A	事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされていることは評価できる。引き続き、適切な維持管理に努められたい。
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)	<p>【実績】 (剪定) ・バラは冬期、夏期の年間2回、強剪定を実施予定である。 ・つる系のバラは冬期の誘引時に強剪定を実施予定である。 ・原種系のバラは冬期に強剪定を実施予定である。 (施肥) ・菜種油粕、グアノ、米糠、硫酸カリ、よう性りん肥を混合、調整して使用する。 (病害虫対策) ・防蛾灯、電撃殺虫器などの物理的防除に加え、フェロモントラップの設置や、微生物防除剤を使用した生物防除を実施した。 (バラの管理) ・生育期間中に中耕除草を8回実施中である。 (地被類及び芝生地の管理) ・「中央花壇」、「まちの景」では日常的に芝刈りを実施中である。 ・笹は年に1回地際で刈り取りを行っている。</p> <p>【自己評価】 ○適切に管理運営を行ったためA評価と判断する。</p>	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った特殊庭園の管理を実施した。</p> <p>○病害虫対策として、物理的防除に加え生物防除を実施したことは評価できる。</p>	A	事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。病害虫対策として、物理的防除に加え生物防除を実施したことなどが評価できる。引き続き、適切な維持管理に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)		評価 (S~C)		
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。	<p>【実績】 (子供汽車) ○始業前の点検時に、エンジンや車輛の状態を確認し、営業開始前には1周回送して、車輛及び軌道の安全を確認した。 ○花壇広場前駅の駅名を「ばら庭園駅」に改名し、運用を開始した。 ○総括管理責任者及び交通遊園運営担当者により、「遊戯施設の運行管理者・運転者講習会」を受講した。(4月19日) ○子供汽車軌道の定期管理(年1回)における専門点検を実施予定である。(12月5日) ○子供汽車の点検整備を、資格を有する事業者にて行った。(9月26日)また次回点検は3月に予定である。 (ゴーカート) ○毎日運行前に、運行コースの巡視点検を行い、運行中は常に運行コース内の安全性を確認した (共通) ○ゴーカートと子供汽車のどちらでも1,000円で4回乗車していただける「割引共有券」を販売した。 ○交通遊園のリーフレットを新規に作成し、運用を開始した。 ○交通遊園にて英語、韓国語、中国語に対応したアンケートを実施した。</p> <p>【自己評価】 ○利用者の幅広いニーズを把握する4ヶ国語対応アンケートの実施やサービス向上を図る新規交通遊園リーフレット作成といった取組を行ったためS評価と判断する。</p>	S	<p>事業実施計画書の提案などに沿った重要公園施設の管理を実施した。かつ、応募時の提案以上の取組を実施している。</p> <p>○交通遊園の「割引共有券」の販売や新しいリーフレットの作成は、非常に高く評価できる。</p> <p>○4ヶ国対応のアンケート調査結果を受けて、更なるサービス向上に向けた取組を期待する。</p>	S	<p>事業実施計画書の提案などに沿った重要公園施設の管理が行われている。 交通遊園の「割引共有券」の販売や新しいリーフレットの作成などの点が高く評価できる。 引き続き積極的な対応を期待する。</p>
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。	/		/		/
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取組について応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】 (バッタの原っぱ) ○浜寺公園自然の会と連携し、昆虫の成育に適した草地環境となるよう草地管理を実施した。 (ハマデラソウ) ○「ハマデラソウを守る会」の総会に参加し、地域への普及に向けて協力した。 ○ハマデラソウの生育状況記録や種採取に協力した。 (自然環境学習の取組) ○浜寺公園自然の会と協働で、「大阪湾生き物一斉調査」、「浜寺水路を調べてみよう」、「浜寺公園ナイトサファリ」をはじめとする環境学習イベントを多数開催した。</p> <p>【自己評価】 ○提案内容を適切に実施したのでA評価と判断する。</p>	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った自然環境の取組を実施した。</p> <p>○ボランティアと連携した自然環境の取組は評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 ボランティアと連携した自然環境の取組などが評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適切に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	【実績】 ○巡視業務は、必ず2名1班の2班体制(計4名)で、午前午後の1日2回実施した。 ○7月~9月の間は、トイレ清掃実施時に、塩化ベンザルコニウム希釈液により、トイレ、手洗い、ドアノブなどの念入りな消毒を実施した。 ○親水施設(噴水及びびら庭園流れ)の水質検査を実施し、0-157並びにレジオネラ菌などは検出されなかった。 ○園内、トイレ、プール、運動施設において、セアカゴケグモの駆除を実施した。 【自己評価】 ○適切に管理運営を行ったのでA評価と判断する。	A	事業実施計画書の提案などに沿った利用者の安全確保を実施した。	A	事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	【実績】 (地震) ○年度内に「施設点検訓練」を実施予定である。 (風水害) ○従業員を対象とした「防災研修」を実施予定である。(12月22日) ○気象警報発表に伴う非常時体制配備時には、3名以上の班員により、適切に水防業務に対応した。 【自己評価】 ○提案内容を適切に実施したのでA評価と判断する。	A	事業実施計画書の提案などに沿った危機管理体制の構築を行った。	A	事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。 非常時の適切な対応や、府の防災訓練への協力など、防災安全意識の向上に努めたことは評価できる。 引き続き、危機管理体制の維持・充実に努力されたい。
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	【実績】 ○「障がい者サポートカンパニー」に優良企業登録した。 ○「男女いきいき・元気宣言事業者」に登録した。 ○自動販売機メーカーと「覚書」を締結、園内通行許可規定や空き缶の回収計画などを含め総合的な運営計画を調整した。 【自己評価】 ○提案内容を適切に実施したのでA評価と判断する。	A	事業実施計画書の提案などに沿った府施策との整合が図られた。	A	府の企画に積極的に協力し、また、知的障がい者雇用にも配慮するなど、適切な運営管理が行われている点は評価できる。 引き続き、良好な管理運営に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<p>【実績】 ○(I)植物管理についての項目では「満足～やや満足」との評価において「①樹木は美しく手入れできていますか」が94%、「②草刈りはきれいにできていますか」が93%、「③花壇はきれいに手入れできていますか」が94%と全ての項目で90%を超える高評価であった。 ○(II)施設管理についての項目では「満足～やや満足」との評価において「①ゴミは少ないですか。掃除は行き届いていますか」の項目では95%、「②便所は気持ちよく利用できていますか」が79%、「遊具やベンチ、運動施設など、施設の手入れは十分ですか」が88%と概ね高評価であった。 ○(III)サービスについての項目では「満足～やや満足」との評価において「①高齢者や障がい者、乳幼児等に配慮されていると思いますか」が70%、「②売店などサービス施設は十分ですか」が45%、「③イベントの種類や数は十分ですか」が58%、「④ホームページやイベントの案内は充実していますか」が52%、「⑤職員の対応は丁寧ですか」の項目では「満足～やや満足」が87%と②、③、④の項目に特に課題が残った。 ※指摘いただいた通りのかたちで修正をしました。</p> <p>【自己評価】 ○総合評価が1.5点であったためA評価とする。 ○(II)施設管理の項目は概ね高評価ではあったが、満足度が80%以下であった②便所清掃については日々の徹底した清掃の他、便所で頻発している悪戯対策としての利用者マナーの啓発活動を今後も継続していくことで満足度を更に高められると思われる。 ○(III)「②売店などサービス施設は十分ですか」、「③イベントの種類や数は十分ですか」については提案事項に記載している新規イベントの実施や浜寺ほっとマーケットといった飲食ブースを伴う取組の実施により改善されると思われる。「④ホームページやイベントの案内は充実していますか」についてはホームページの更新頻度を増やす他、園内掲示板へのポスター貼付方法についても工夫を凝らす。場合によってはホームページのリニューアルも検討する。</p>	A	○公園の全般的な満足度1.5とやや良いを上回っている。	A	総合的な満足度は良好であり、適切な管理運営に努めている。 売店サービスや情報発信など、公園利用者の更なる満足度向上に向け、引き続き適切な維持管理・運営管理に努められたい。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取組みを行ったか。	<p>【実績】 ○(I)「植物について」では昨年度全ての項目で「満足～やや満足」が90%を超えおり、その評価に甘んじず管理を行った結果、今年度も全ての項目で「満足～やや満足」が90%を超えた。 ○(II)「施設管理について」では「便所清掃について」の項目が昨年度は「満足～やや満足」が74%であったのに対し、日々の徹底した清掃及び利用者へのマナー啓発活動を行った結果、「満足～やや満足」が79%となった。 ○(III)「サービスについて」では「職員の対応は丁寧ですか」の項目が昨年度は「満足～やや満足」が75%であったのに対し、きめ細かい対応を行った結果、今年度の調査では「満足～やや満足」が87%となった。 またホームページやイベントの「案内は充実していますか」の項目が昨年度は「満足～やや満足」が42%であったのに対し、小まめなホームページやSNSの更新を行なった結果、「満足～やや満足」が52%となった。</p> <p>【自己評価】 ○適切に管理を行った結果、多くの項目で満足度が向上し、また全体の満足度についても昨年度が「満足～やや満足」に93%から今年度「満足～やや満足」が97%と向上しているためA評価とする。 ○浜寺公園公式Facebookを継続して毎日更新した結果が、「案内が充実していますか」の項目での満足度向上に繋がったと思われる。今後も毎日更新を継続しながら記事内容についても工夫を凝らす。</p>	A	○前年度のアンケート調査に対して、広報の充実を実施した。	A	前年度低い評価を受けた広報の充実について、改善を図った点が評価できる。引き続き、適切な維持管理に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
(2) その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>【実績】 ○交通遊園のリーフレットを新規に作成し運用した。 ○プールにおいて15時以降の入場料金の割引及び、食堂と飲食売店商品を50円割引とする「プレミアムフライデー割引」を実施した。 ○プールへのご来場に感謝の気持ちを込め、感謝イベントをサプライズ(無告知)で開催した。 ○交通遊園にて英語、韓国語、中国語に対応したアンケートを実施した。 ○交通遊園子供汽車停留所「花壇広場前駅」を「ばら庭園駅」に改名した。</p> <p>【自己評価】 ○利用者満足度を高めるプールでのプレミアムフライデー割引や感謝イベントに加え、交通遊園での4ヶ国語アンケートで多様なニーズを把握する取組、利用者ニーズに応えた駅名改名や新規リーフレットの作成などを積極的に行ったためS評価と判断する。</p>	S	○交通遊園及びプール利用者の利便性向上に向けた取組みは高く評価できる。	A	様々な利用者サービスの導入に極めて積極的に取り組んでいることが評価できる。今後とも、積極的な取り組みを期待する。
III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	<p>【実績】 ○収支はほぼ予定通りである。 ○突発の支出もなく、支出計画に沿って運営している。</p> <p>【自己評価】 ○適切な支出配分ができているのでA評価と判断する。</p>	A	○収支は概ね予定通りである。	A	ほぼ計画的な予算執行である。引き続き、適切な収支バランスの維持に努められたい。
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	<p>【実績】 ○総括管理責任者及び運営管理責任者として所長1名を配置し、その下に、副総括責任者及び維持管理責任者として副所長を1名配置する他すべての必要ポストを満たす人員配置を行った。</p> <p>【自己評価】 ○提案通りに配置したのでA評価と判断する。</p>	A	事業実施計画書の提案などに沿った管理体制及び職員体制を実施した。	A	—
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	<p>【実績】 ○1級造園施工管理技士3名、2級造園施工管理技士3名を配置した。(常勤、実質毎日1名以上配置) ○防火管理者(甲種)2名を配置した。(常勤、実質毎日1名以上配置) ○危険物乙種4類取扱者5名を配置した。(常勤、実質毎日1名以上配置) ○電気主任技術者については、業務委託先事業者にて確保した。 ○その他衛生管理者、公園管理運営士、日本赤十字社水上安全救助員および救急法救助員資格者、プール施設管理士、消防設備士を配置した。</p> <p>【自己評価】 ○提案通りに配置したのでA評価と判断する。</p>	A	事業実施計画書の提案などに沿った必置技術者等を配置した。	A	—

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【浜寺公園】 評価委員会の指摘・提言
	労働災害等未然防止のための管理運営。 (外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	【実績】 ○労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかった。 ○浜寺公園全従業員を対象とし、労働災害防止及び、サービス業における接遇を身につけるため全4回同一内容の「従業員研修」を実施した。(10月2日、10月12日、10月17日、10月25日) 【自己評価】 ○適切に管理運営を行ったのでA評価と判断する。	A	事業実施計画書の提案などに沿って労働災害等を防止した。 ○全職員を対象とした従業員研修については、引き続き実施し接遇の向上に資することを期待する。	A	労働災害管理上の問題が発生しておらず、今後も労働災害等を発生させることなく管理運営に努められたい。
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	【実績】 ○構成団体において経営状況に問題はなく、指定管理業務の継続に影響はない。 【自己評価】 ○適切に運用を行っているのでA評価と判断する。	A	○特に、問題は見当たらない。	A	構成団体の財政状態は良好である。